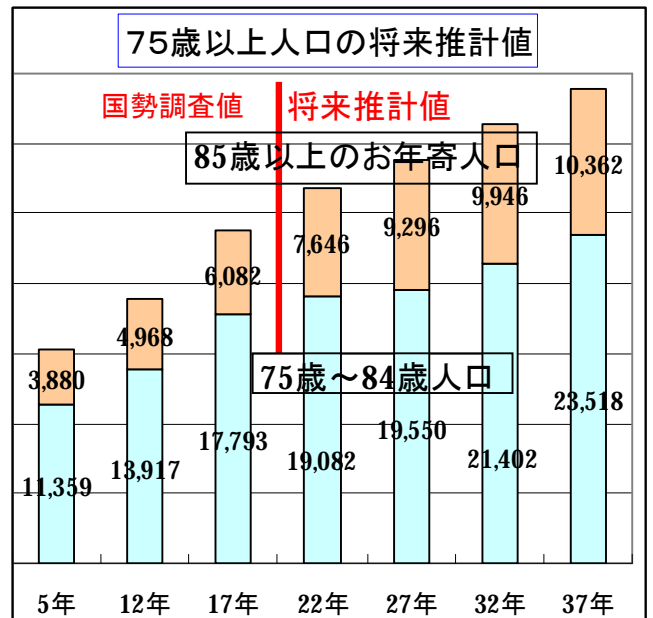
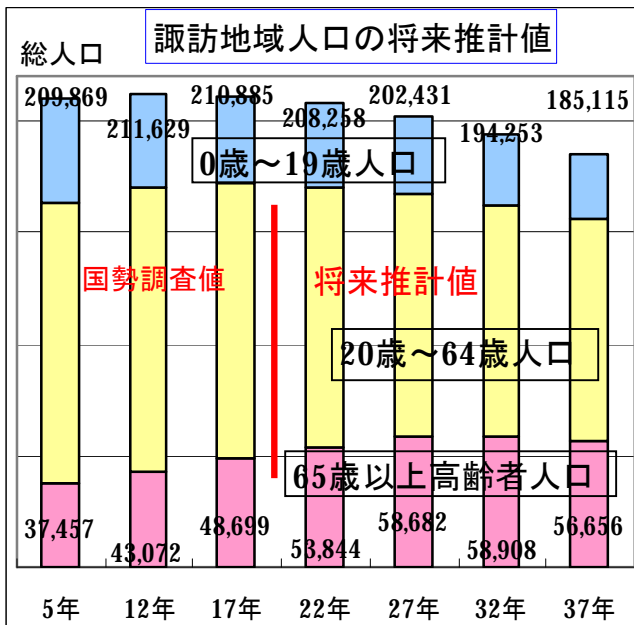


総人口は減少するが お年寄り人口は激増します

諏訪地域の総人口は10年ほど続いた21万人台のピークが終わって減少期に入りましたが、しばらくは漸減で10年位は20万人台を維持すると推計されます(コーホート法による)。他方、65歳以上の高齢者人口は増え続け10年後には約20%増加しその後は横ばいです。

心身の衰えが顕著になり、要介護者が30%に達する75歳以上のお年寄り人口は右肩上がりに増え続け、10年後には約20%増、20年後には約40%増になります。要介護者が50%を越す85歳以上人口の増加率は一層高く、10年後には約50%増、20年後には70%増になります。これを見越して長期的な展望の下に介護制度を整備しないと、「使えない介護保険」になり老後の安心が根底から覆されてしまいます。なお、年金を考えるには65歳以上人口ですが、介護を考えるには75歳以上人口を対象にするのが妥当です。



〔追加資料〕 全国人口と比較すると、諏訪の高齢化は数ポイント先行しています

